

## 議会改革の取り組みについて

市議会は、議会基本条例（平成24年制定）に基づき、市議会議員選挙後の最初の議会において、全議員で構成する「議会改革検討特別委員会」を設置し、議会改革を積極的に推進することとしています。

今期は、令和4年5月に特別委員会を設置し、6月に開催した小委員会で、今後4年間で取り組む改革（新規6項目、前期からの引継ぎ2項目）について確認しました。

### ■現在行っている議会改革の取り組み（令和4年5月から4年間）

#### （1）士別市議会の議会改革のこれまでの流れの研修

議会基本条例制定から10年となり、議員もこの間の改選により入れ替わりがあり、新たな構成となっているため、なぜ議会改革が必要なのか、士別市議会はどういった改革を進めてきたのか等の議員研修の機会を設けています。

・令和5年2月 「市議会議員の役割と責務について」 講師 議長、副議長

#### （2）オンライン会議を可能にするための条例改正

大規模災害時や感染症流行の影響、また、育児・介護などやむを得ない事由により、会議開催場所への参集が困難となった場合でも、オンラインを活用して出席できるよう「士別市議会委員会条例」を改正しました。

#### （3）士別市議会BCP（業務継続計画）の策定

かつて経験したことのない大災害や新型の感染症といった脅威に直面した際にも、迅速かつ適切な議会活動を継続し、議会としての役割や責務を果たすことができるよう策定するもので、本市議会でも令和4年12月に「士別市議会BCP（業務継続計画）」を策定しました。※BCPとは=Business Continuity Planの略

#### （4）外部講師による議会改革研修

議会改革をより効果的に進めるには、外部からの視点も必要と考えるため、外部講師を招へいし議員参加による議会改革研修会を行う機会を設けています。

・令和5年8月 「自治体議員のコンプライアンスとは」  
講師 世田谷区議会議員 田中優子氏

・令和6年12月 「多様性が議会とマチを強くする」  
講師 登別市議会議員 辻 弘之氏

#### （5）公聴会・参考人制度の活用の推進

広く市民の意見及び知見を審議等に反映させるため、士別市議会会議規則で規定している「公聴会」と「参考人」の制度の活用を推進します。※これまで活用した事例なし

#### （6）必要に応じた道内研修

道内の議会改革先進議会で研修を行う機会を設けます。

≫ 前期から引き続き協議する議会改革の取り組み ≪

○議会選出監査委員

今期も議員のうちから1人を選任していますが、平成29年の地方自治法改正により条例で選任しないことができるとなりました。議員定数が減となっていることや他市議会の状況、監査と議会のチェック機能のすみ分けや役割分担も考慮し、選任する必要性の有無を協議します。

○意見書の取り扱い

現在は、団体等から提出された意見書を各会派で協議し、議会運営員会で全会一致で賛成となった場合は議案として提出していますが、一つでも反対があれば提出されません。従来この取り扱いが良いのか、または提出された意見書は全て議場で討論し、国等への意見書提出の可否を決めるのが良いのかなど、取り扱いについて協議します。

## 令和6年本会議開催状況

会議名	会 期		会議 日数	一般質問 人 数
第1回定例会	2月21日～3月15日	24日間	5日	11人
第2回定例会	6月7日～6月21日	15日間	4日	9人
第3回定例会	8月30日～9月13日	15日間	5日	11人
第4回定例会	11月29日～12月13日	15日間	4日	12人
小 計		69日間	18日	延43人
第1回臨時会	1月12日	1日間	1日	
第2回臨時会	4月15日	1日間	1日	
第3回臨時会	5月10日	1日間	1日	
第4回臨時会	8月2日	1日間	1日	
小 計		4日間	4日	
計		73日間	22日	延43人

## 議会を傍聴しませんか

傍聴できる本会議等は、市議会ホームページ「会議の日程」のページに記載しています。

また、議場で行う本会議や委員会は、インターネット中継（ユーチューブ）を行っているので、パソコンやスマートフォンで視聴することができます。また、録画配信も行っています。

視聴するときは、下記の二次元コードを読み取るか、「士別市議会 中継」と検索してください。



士別市議会 会議の日程



士別市議会 議会中継



士別市議会 議会中継